

2011.8.11
山陽新聞

新品種開発に意欲

花沢ぶどう研究所代表

花沢 茂さん(79)

＝瀬戸町下



研究所で実を付けた瀬戸ジャイアンツ

果物王国・岡山の特産品として人気が高まっている高級ブドウ「瀬戸ジャイアンツ」(商標名・桃太郎ぶどう)。皮ごと食べられる種なしのマスクットは、花沢さんの手で生まれた。高校の農業科教諭の

傍ら、ブドウの新品種「ハイベ」職後の1989年、瀬戸ジャイアンツの完成にこぎ着けた。「よりよい品種を世に送り出し、先人が育てた岡山産ブドウのブランドをさらに高めた」と意欲を燃やす。

グレイプ紹介

分がある」と熱く語る。は、担ぎ手不在で「お代に伝えていくことが2000年に常連10蔵入り」となっていた使命

斎